

2011年9月2日

第42回臨時教職員問題学習交流集会inあいちに参加して

「正規」も「臨時」も関係のない学校教育

大学2年生 夏川利佳（仮名）

今回、山口正先生からお誘いがあり全国集会に初めて参加させていただきました。

私は今までに「臨時教職員問題」について全く触れたことがなく、正直理解できない内容がいくつもありました。しかし先生方の訴えや考えを直接耳にすることで、「教育に臨時はない」の意味を感じることができたと思います。「臨時」という雇用形態は、先生自身の待遇や学校からの扱いに不利益が生じる場合があります。また雇用期間に限りがあることで、子どもや保護者との連携や信頼関係を安定して築くことができず、子どもの学校生活・教育にも影響が及ぶ可能性もあります。「大人の都合で、子どもへの教育や配慮が充分になされなくてよいのか」という思いが込められているのではと感じました。問題点は多く、簡単にまとめられるものではないと思いますが、私は以上のように理解しました。

また、全臨教はとてもあたたかい所であると感じました。

私は今まで、「正規」と「臨時」の先生方の間には壁があるのだろうと勝手なイメージを抱いていました。教員採用試験に合格し勤め先が決まるまでには、多くの難関を突破しなければなりません。倍率も高く、狭き門であるならば、共に試験を受ける人々はライバルであり、「正規」と「臨時」は対立する立場であると考えていました。しかし集会では先生方が「正規」も「臨時」も関係なく、臨時教職員問題について論議し訴えている姿を見ました。教員採用試験の結果について共に喜んだり、教育委員会の人を見る目を疑ったりしていました。正規採用を目指している先生方を応援し、励まし合っていました。その様子からも、教育現場に雇用形態は関係ないのだと感じました。

他に私が集会で得たものは、自分の将来を考え直す機会です。

「たとえ臨時であっても教師を続け」、正規を目指す先生方の強い意志を目の当たりにしました。私は「教員になりたい」という夢はあっても、そのために何度も採用試験を受ける覚悟があるのかは、深く考えたことがありませんでした。2日目の第5分科会で同じグループになった先生方にも、まとめの感想で「自分が果たして教員になることができるのか不安になった」と話し、心配させてしまいました。ここで「私は無理だ、採用試験は1回でいい」と思ったら、教員を目指す道は諦めようと考えました。しかし、自分の中の答えは「やってみよう」でした。その背景には、やはり自分の夢や目的を叶えたいこと、そして今回の全臨教の先生方の存在があります。ある先生の「合格することができました！」

の声に会場全体で歓声が上がり、皆が祝福していました。学生である私に「頑張ってくださいね」と声をかけて下さる先生方もたくさんいました。私は、教員採用試験の勉強を始めていません。まだ現実を見ていないために、簡単に「やってみよう」と思ったのかも知れませんが、現時点では私もいつか「採用されました!」と報告をしたいと思っています。

今回は、自分の知識の少なさを実感しました。一方で、新たに自分が触れることのなかった問題について考え、学ぶ契機を与えて頂いたと思っています。

あいち集会で私と関わって下さった方、また参加された全ての方々に感謝します。本当にありがとうございました。

* * * * *

あらためて自分を見つめるために...

第42回全国臨時教職員問題学習交流集会 in あいち (2011年8月10~12日)には、私が担当する大学生たちも参加しました。

夏川利佳さん(仮名)もそのひとりです。昨年度担当した総合演習のゼミ長として、大学での学びを自ら膨らませながら、未来の教師をめざしている学生です。

全国集会の全日程に参加し、閉会集会終了後、すてきな感想文を寄せてくれました。

「感想文を活用させてもらいますね」と本人に尋ねたところ、「時間があまりなかったので、集会で学んだことを十分表現できませんでした。あらためて自分を見つめるために、感想を書いていいですか」と返事があり、9月2日に届いたのが上記の感想です。

夏川さんの感想は一個人の感想を超えた内容を、私たちに投げかけています。

夏川さんも含めて、集会に参加した大学生たちの学びが予想を超えたものになりました。それを可能にしたのは、「自分の夢や目的を叶えたい」と思っている人たちとの出会い(人間的温かさをもつ「全臨教の先生方の存在」)があったからでしょう。また、そうした出会いが(夏川さんの表現を借りれば)「自分の将来を考え直す機会」になり、自分を「やってみよう」と思える自分に変えたのでしょうか。

夏川さんの感想に接し、私たちも“あらためて”、全国集会(あいち)の豊かさと問われた課題を考えたいものです。夏川さんの感想が私たちに要望しているようです。

臨時教職員制度の改善を求める全国連絡会会長
山口 正 tadasi@msh.biglobe.ne.jp